

長崎附中との交流を終えて

私たちは、2年生のころから手紙を交換したり、北海道のアイヌの文化を調べたりなど、たくさん準備をしてきたので、どんな交流になるか楽しみでした。手紙でしか知らない相手に実際に会ってみると、みなさん気さくでいい人でした。お互いの土地の話で盛り上がり、明日の自主研修でどこに行けばいいか教えてもらったりして、すぐに打ち解けることができました。平和についての交流では、ここが思う「平和とは何か」を発表しあい、考えを深めることができましたと思います。2時間という短い時間でしたが、とても有意義な時間を過ごせました。

Y.K.

私たちは2日目の午前、長崎附中と互いに平和について語ったり、私たちからはアイヌ文化を紹介したりしました。私たちは事前にアイヌブレイクの計画をしていたので、各班ですぐに打ち解けることができている、大成功でした！また、アイヌ文様の切り絵ブックカバーをつくり、プレゼントしました。

長崎附中の方々は、私たちに向けて、「長崎語り」というものでそれぞれの平和への思いや、原爆について教えていただき、1人1人が平和への思いをもつことができましたと思います。

最後には、「あなたへ」の合唱を、息を合わせて迫力のある合唱にすることができました。

今日感じたそれぞれの思いや受け継いだことを胸に、これからの平和への想いをより一層深めていきたいと思います。

A.K.

